

令和4年度 事業報告書

公益財団法人 えひめ東予産業創造センター

- 1-1. 大型展示会への県ブース出展支援事業 [愛媛県・委託 ¥20,424,000]
- 1-3. 新居浜ものづくりブランド創出・支援等事業（展示会出展） [新居浜市・委託 ¥12,998,047]
- 1-4. 西条市技術展示会出展事業 [西条市・委託 ¥5,192,000]

1. 大型展示会へのブース出展

大都市圏で開催される大型展示会等へ愛媛県・新居浜市・西条市が一体となったブースを出展し、東予に集積する製造業をはじめとする県内ものづくり企業の優れた技術力や商品等をアピールするとともに、愛媛県のものづくり力の知名度向上や商談への糸口を開くために事業を実施した。

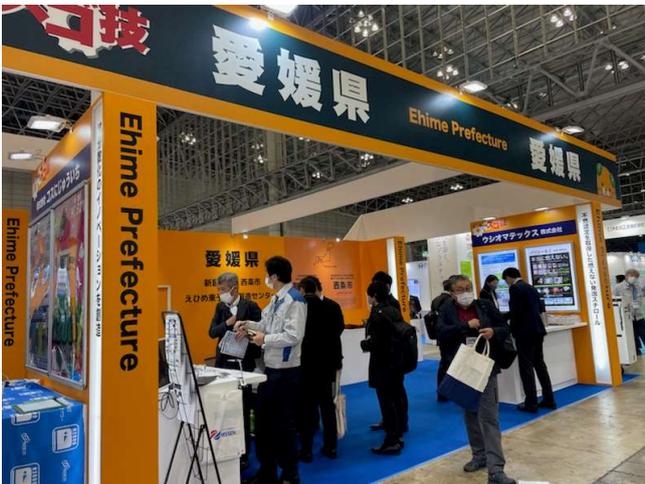
- (1) タキロンシーアイ株式会社への愛媛県知事のトップセールス [1-1] (滋賀工場 2022年11月17日)
 愛媛県中村知事によるトップセールスに先立ち、参加企業によるプレゼン・展示商談会を実施。

- ① アプライズ株式会社 (西条市)
- ② ジャスティン株式会社 (四国中央市)
- ③ シンワ株式会社 (四国中央市)
- ④ 鈴木樹脂工業株式会社 (新居浜市)
- ⑤ 株式会社マルヤス (新居浜市)
- ⑥ ユースエンジニアリング株式会社 (新居浜市)



- (2) サステナブルマテリアル展 [1-1、1-3、1-4] (幕張メッセ 2022年12月7日～9日)
 出展企業の募集選定 (以下6社)、出展支援業務の実施。

- ① ウシオマテックス株式会社 (今治市)
- ② 株式会社コスにじゅういち (西条市・新居浜市)
- ③ 田中技研株式会社 (西条市)
- ④ 日泉化学株式会社 (新居浜市)
- ⑤ 株式会社マルヤス (新居浜市)
- ⑥ 株式会社ユーグリード (四国中央市)



- (3) 技術シーズ展示会 [1-3、1-4] (リーガロイヤルホテル新居浜 2023年1月25日)
 出展企業の募集選定 (以下10社)、新居浜市IoT推進ラボフォーラムとの共催で実施。

- 参加者約230人 (新居浜工業高校生65人)
- ① 株式会社大石工作所 (新居浜市)
 - ② 株式会社尾崎設計事務所 (新居浜市)
 - ③ ツツキグループ (新居浜市・西条市)
 - ④ 東和工業株式会社 (新居浜市)
 - ⑤ ユースエンジニアリング株式会社 (新居浜市)
 - ⑥ アインド株式会社 (西条市)
 - ⑦ 株式会社アドバンテック (西条市)
 - ⑧ アプライズ株式会社 (西条市)
 - ⑨ 株式会社コスにじゅういち (新居浜市・西条市)
 - ⑩ 株式会社シスディブリンク (西条市)



(4) 「愛媛のスゴ技」製品・技術等交流会 [1-1] (松山市総合コミュニティセンター 2023年3月16日)

1-2. 中小企業新事業展開支援事業

[新居浜市・委託 ¥3,515,274]

1. 中小企業訪問調査及び事業化支援に関すること。

新居浜市内の企業訪問を行い、現在の状況、デジタル技術等の活用状況などをヒアリングした。また支援施策、補助金、セミナー等の情報提供を行った。その中で新たな事業展開や販路開拓等を志す企業に対して、補助金に関する情報提供や申請支援などを行った。

2. セミナー、相談会の開催に関すること。

中小企業者を対象にした実施した相談会、セミナーは以下のとおり。

① 愛媛大学工学部とのタイアップによるリカレント教育セミナー

「第2回高機能材料センター講習会」

日 時：令和4年11月29日(火) 9:30~16:30

場 所：えひめ東予産業創造センター 一般研修室

参加者：24名 (リモート参加含む)

内 容：地域素材産業の活性化及びイノベーションに貢献することを目的に、地元企業の関心が高い金属材料の基礎知識を愛媛大学のリカレント教育を活用して開催した。



② 「人材不足解消セミナー」

日 時：令和5年1月18日(水) 14:00~16:00

場 所：ワクリエ新居浜 リカレントルーム

参加者：10名

内 容：人材採用に悩みを抱えた企業経営者・人事担当者を対象に、人材採用・育成に関するセミナーを開催した。セミナー後は、提出されたアンケートをもとに参加企業のフォローアップを実施した。



③ 「水素エネルギーセミナー」

日時：令和5年3月14日(火) 13:20~16:40

場所：えひめ東予産業創造センター テクノホール

内容：2050年のカーボンニュートラルおよび脱炭素社会の実現に向け重要なキーワードとなる「水素」について講義および実習。

1-3. 新居浜ものづくりブランド創出・支援等事業（展示会出展以外）

新居浜市・委託 ¥12,988,047]

1. 新居浜ものづくりブランド創出・認定委員会の開催

日時：令和4年12月2日（金） 10:30～11:15

場所：えひめ東予産業創造センター 応接会議室

新規応募案件が0件のため、新たに認定された製品・技術は無かった。

2. 令和4年度「新居浜ものづくりブランド」の更新製品・技術の審査

認定から5年を経過する製品・技術に対して更新の募集を行い、3社3製品・技術についての更新審査を行ったところ、更新が認められた。

○ 株式会社マルヤス 『スクリーや金型に付着した樹脂や樹脂焦げを擦らず除去する洗浄装置』

○ 有限会社稲見工作所 『長尺・大型ワーク多品種小ロット部品の精密機械加工』

○ 四国熱錬株式会社 『大型製缶品応力除去金属熱処理技術』

1-5. 製造業イメージアップ事業

[新居浜市・委託 ¥2,167,715]

実施概要

(1) 新居浜市 ゲンバ男子 <http://www.niihamabrand.jp/genba/>

ものづくりの製造現場で働くワーカーにスポットを当てて、そのかっこよさを伝えるため働く姿の写真とインタビューをHPに掲載してもものづくりの魅力を発信する。

この「ゲンバ男子」の取り組みは大阪産業創造館がスタートしたもので、川崎市、浜松市などをはじめ、現在全国で7都市が参画している。



《活動内容》

・新居浜ゲンバ男子の募集・選定・取材・HP掲載

・新居浜工業高校、東予高校へのPR

・新居浜市政だより8月号への特集記事掲載

・ノベルティ制作（カレンダー）

フェス
(2) 東予ものづくり祭

東予地域のものづくりのPRを行うイベント「東予ものづくり祭」をイオンモール新居浜にて実施。

・デジタルサイネージ展示 令和4年11月12日（土）～20日（日）

・ゲンバ男子企業「株式会社タステム。」の技術製品展示、小中学生向けワークショップ

令和4年11月20日（日）（南海放送「もぎたてTV」によるタステム. の収録も同日に行われた。）



1-6. 新居浜市創造型研究開発支援事業

[新居浜市・委託¥1,893,540]

1. 研究開発の促進に関すること

今年度採択を受けた「化学プラントの改善・増設工事に特化した地元配管業者向けの操作性に優れる3次元配管CADの開発」(有限会社高橋システム)事業に関する進捗確認やフォローアップなどを実施した。

また、昨年度に採択を受けた「新規な高耐摩耗性均質質の開発による高生産性CNF製造用ホモゲナイザーの開発」(株式会社コスにじゅういち)の2か年目の事業支援を実施した。

3月23日(木)に開催する第2回委員会で1か年目の中間評価、2か年目の事業成果の報告を実施する予定。

2-1. 経営者支援事業

[自主事業(民間企業等からの委託・請負) ¥1,155,000]

1. 四国産業技術大賞[四国地域イノベーション創出協議会主催(事務局:一般財団法人四国産業・技術振興センター)]に「新型コロナウイルス感染力を阻止する核酸分解可能な革新的ウイルス除染システムの開発」(株式会社シーライブ)を当センターから推薦したところ、審査を経て最優秀革新技術賞を受賞した。
2. 株式会社大石工作所が取り組む「人材育成教育体系の構築及び運用」において、人事制度体系の構築及び運用・定着やキャリア・プランシートの作成等を指導・支援した。

2-2. 研修事業

[自主事業(受講料収入及び民間企業等からの委託・請負) ¥2,120,000]

1. 受託研修

対象企業:株式会社一宮工務店エンジニアリング本部

研修内容:低圧電気取扱者安全衛生特別教育講習(開閉器操作のみの業務)

実施日時:令和4年12月17日(土) 8:30~17:30

研修会場:同社 研修室

研修講師:合田 光丸 (合田電気管理事務所 代表)

受講者数:18名

※ 9月24日(土)に同研修を21名で実施済み

2. 中小企業大学校四国キャンパスとの共催研修

研修内容:『テレポの神に学ぼう! 「根性論」に頼らない 成果につながる新規取引先の開拓』

中小企業が新規開拓においてやってしまいがちな失敗例を掘り下げながら、誰でも確実に結果を出すためのポイントを習得。多くの方が苦手とするテレポ(電話営業)について、成果アップのスキルをロールプレイング演習で体得。

実施日時:令和5年3月7日(火) 9:45~17:00・8日(水) 9:30~16:40

研修会場:えひめ東予産業創造センター 1階 テクノホール

研修講師:川崎 悟 (合同会社セールス・トータルサポーターズ 代表社員)

受講者数:14名(10社)



2-3. メンテナンス改革推進包括支援事業

[自主事業（民間企業等からの委託・請負） ¥3,960,000-]

住友化学株式会社のプラントメンテナンスを行っている企業12社に対して、各社の業務改革・改善が円滑かつ効果的に遂行できるよう支援するとともに、各企業の経営基盤強化を図るための各種支援を行った。

1. 各社ごとの「個別支援」

- (1) 動画使用作業手順書作成の推進
- (2) 改革指標設定・推進計画作成の支援
- (3) プラントメンテナンス監督者職業能力評価の支援
- (4) 教育体系整備・教育プログラム作成の支援

2. 対象12社で組織するメンテナンス改革推進会への全体支援

当該12社のうち持ち回りの2社と当センターが事務局となり毎月推進会議(コロナ対応のためTeams会議形式)を開催した。

3. 対象企業と契約更新(令和5年1月から12月)を行った。

2-4. 中小企業「カイゼン」支援事業

[株式会社西条産業情報支援センター・委託 ¥2,699,000]

1. 概要

住友重機械工業株式会社OBで現場カイゼンや課題解決、QC活動等に精通・実績がある実践問題解決コンサルタントの高畑明敏氏を指導者に迎え、企業2社を対象に7月から2月までに全6回程度を実施した。

2. 成果目標・効果

(1) 株式会社ダイテック（西条市）

各部門の問題点を抽出し、QCストーリーとQC7つ道具を用いた問題解決を行った。



(2) 株式会社田窪工業所（西条市）

カイゼン対象プロセスを決め、QCストーリー等を用いたカイゼン対策を実施した。特に、生産計画と生産実績の乖離の削減に注力した。



2-5. プラントメンテナンス技術者・技能者育成事業

[自主事業(受講料収入等) ¥11,300,300]

1. 研修の実施

- (1) 上級技術者講座〔機械:11科目 12日間 83時間30分〕 後期(12~2月)に5科目・48時間30分実施
上級技術者講座〔電計:10科目 11日間 76時間30分〕 後期(12~2月)に5科目・48時間30分実施
コース受講…機械:1社・1名、電計:3社4名 計:3社・5名
科目選択受講…2科目・2社・2名、 総計:5社・7名
期間:令和4年12月5日(月)~令和5年2月8日(水)
会場:えひめ東予産業創造センター、新居浜工業高等専門学校



2. 令和4年度認定職業訓練助成事業費補助金(運営費)の実績確認監査

実施日時:令和5年2月27日(月) 13:00~16:30

実施場所:えひめ東予産業創造センター 1階 応接会議室

実施内容:当該訓練に係る関係資料(訓練生関係・訓練時間関係・経理関係、等)の確認

実施結果:適正な整備・保管が確認され、補助金230万円余りが交付される見込み

3. 公益財団法人連合総合生活開発研究所からのヒアリング

地域における産業構造の変化とその影響、およびそれに伴う能力開発・人事育成の実態、課題を把握し、後の考察につなげるための調査・研究の対象機関としてヒアリングを受けた。

調査日時:令和5年3月10日(金) 10:30~12:30

調査場所:えひめ東予産業創造センター 1階 応接会議室 (来県できない委員参加のためWEB併用)

調査内容:当センターの概要と特に人材育成に係る事業説明、地元産業界・産業構造等の説明、「プラントメンテナンス技術者・技能者育成講座」の開発経緯・変遷や実施状況の説明、意見交換、他

4. 東予地域プラントメンテナンス人財育成推進協議会の開催

東予地域のプラントオーナー企業・メンテナンス企業・教育機関・官庁・産業団体等で構成する「東予地域プラントメンテナンス人財育成推進協議会」を開催。

開催日時:令和5年3月15日(水) 13:30~15:30

開催場所:えひめ東予産業創造センター 1階 テクノホール

開催内容:今年度の当該事業の実績報告及び次年度の計画等を説明し協力を求めた

2-6. 新居浜市IoT推進ラボ実施事業

[新居浜市・委託 ¥8,500,000]

1. 「新居浜市IoT推進ラボ」に関すること

(1) ラボ委員会の開催

下記の通り今年度第2回委員会を開催し、今年度のラボ事業報告を行う予定。

開催日:3月24日 13:30~15:00

(2) ラボメンバーの募集 現在:42社・団体・個人

2. 企業のDX推進に関すること

(1) 中小企業訪問調査及びDX戦略の策定支援

令和3年度に実施した経営課題に応じたDX戦略及びITツール導入計画の策定や計画に基づいてITツール導入支援を行った企業へのフォローアップを実施した。

(2) IoTに関する支援

ノーコードツールワークショップ及びITツールの活用事例セミナーを開催した。

開催日：10月26日 会場：ワクリエ新居浜 参加者：9名

3. 支援体制の構築に関すること

(1) ラボ委員会を中心に公的機関等の人材を活用した支援体制の構築

新たにITコーディネーターやテクニカルアドバイザーを加え支援体制を強化した。

4. 先進的技術実証支援補助金公募に関すること

(1) 研究開発の促進に関すること

今年度採択を受けた企業の進捗を確認した。また、新居浜工業高等専門学校と技術に関する意見交換およびラボフォーラムにて先進的技術を広報する機会を提供した。

3月20日(月)の第2回委員会で実証成果を報告。

〔企業〕申請者：株式会社ミカンワークス

事業名：「STEAMモノづくりキッズスクールのカリキュラム制作と実証」

5. HPの開設および管理に関すること

(1) 新居浜市IoT推進ラボの管理

新居浜市IoT推進ラボに関するイベント、セミナー、補助金、IT企業誘致等の情報を発信した。

2-7. 地域DX促進活動支援事業

〔四国経済産業局・補助 ¥20,000,000〕

1. 地域企業のDX推進に向けた課題分析・戦略策定の伴走型支援

企業のデジタル課題のレベルに応じた伴走型支援を実施し、ステップアップしながら、最終的には、DX戦略の策定により、企業自らDXの取組みを推進できる支援を実施。支援中の企業数13社。

(1) 伴走型支援

レベル1 (デジタルイゼーション) 日報の電子化やクラウドサービスの利用など

レベル2 (デジタルライゼーション) データを活用した業務プロセスの変革

レベル3 (デジタルトランスフォーメーション) 業務全体のプロセス全体の課題分析

2. 地域企業とソリューション提供事業者 (ITベンダー等) とのマッチング支援

地域企業のDX取組状況や課題の他、支援側のベンダーの状況の把握に努め、地域業とベンダー企業における支援や事業の連携に関して、企業の課題や支援能力に応じた適切なマッチングを実施した。

(1) 市内外企業のITベンダーのデータベース化

適切なマッチングを実施するため、市内外のITベンダーを訪問して、各企業が有する強いや弱みを把握する。それらをデータベース化する。

(2) マッチング支援

企業の課題・能力・やる気などに応じて、ITベンダーとのマッチングやITツール等の紹介を行う。

(3) 展示交流会等のイベントの実施によるマッチング支援

地域企業とITベンダーのマッチングを行うため、ラボフォーラムを開催してセミナー及びITベンダー企業の展示交流会を開催した。

開催日：令和5年1月25日(水)

会場：リーガロイヤルホテル新居浜 2階 伊予の間

参加者：231名（うち生徒65名含む）

出展ITベンダー企業11社

セミナー：リアルを超えるNTT XRが描く世界

講師 NTTQONOQ



3. その他、地域企業のDX推進に向けた支援活動

(1) 事業全体に関すること

① 委員会の開催

第2回 令和5年3月24日(リモート開催)今年度の事業報告および次年度予定の報告を行った。

② 事務局の運営

③ HPの運営管理

(2) 実践型デジタル人材育成

DXに関する基礎的な知識の取得に加え、参加者同士の交流による学び合いによる効率的な学習の推進、DXへの学習機運の醸成を目指す。

開催日：第1回 令和5年11月9日(水) 、 第2回 令和5年12月14日(水)

会場：ワクリエ新居浜

参加者：第1回 7名 、 第2回 10名

(3) 「ITパスポート」資格の取得支援事業

地域の高校生や社会人を対象とし、職業人として備えておくIT知識の取得を支援して地域のデジタル人材の育成を図る。

日時：令和4年12月3日、12月10日 9:00～16:00

会場：オンライン

参加者：計31名（うち生徒・学生20名、社会人11名）

(4) 新居浜デジタルアンバサダークラブ制度

新居浜市においてITパスポートを取得したデジタル技術に学習意欲のある方を任命する制度を創設してセミナーや勉強会などの情報発信を行う。地域全体でデジタル人材の育成・人材確保に向けた支援を実施した。クラブ登録者：1名

(5) 学生向けデジタル人材育成

大手IT企業及び地元の高等学校と連携し、学生向けのAI人材育成に関する人材育成を行う。

4-1. 施設賃貸事業

〔自主事業（施設及び機器の使用料収入） ¥17,000,000〕

1. 技術開発室の提供

現在の入居企業は次の6社。13室を使用中。(令和5年3月1日現在)

入居企業	事業内容
株式会社シーライブ 代表取締役 鈴木 康士 〔201・207・208号室〕	ハードウェア/ファームウェア/ソフトウェア等の開発・設計・製作、 コンピュータベース計測システムのシステムインテグレーション、など
株式会社トップエフォート 代表取締役 莖田 政克 〔202・204号室〕	パソコン及び、簿記・会計スクール業、 人材育成及び職業能力開発のための教育事業、 ソフトウェアの開発・販売、ホームページ制作・販売、など
株式会社クリエイト設計 代表取締役 光澤 雅邦 〔203号室〕	産業機械装置、産業用ロボットの設計開発・製図、 産業機械装置の配管設計

ピーシートレンド株式会社 代表取締役 浦田 晋治 〔205号室〕	OA・FA業務用ソフトウェアの受託開発や各種情報処理サービス、 自社オリジナルソフト「ボカノン」の開発・販売、など
ピクセルソフトウェア株式会社 代表取締役 矢吹 隆志 〔206・309・310・311・312号室〕	コンピュータの設計・開発・試作・研究、 ソフトウェア設計・製作、WEBシステム設計・開発、 プロセス制御システム開発・設計・製造 など
リージョナルデザイン株式会社 代表取締役 安孫子 尚正 〔314号室〕	都市計画コンサルタント(市民参加型業務アシスト、 官公庁業務アシスト、民間開発企画、調査、設計)、 まちづくりコンサルタント、建設コンサルタント など

- (1) 202号室は株式会社トップエフォートが厚生労働省愛媛労働局から委託を受けた求職者支援訓練「初めての簿記・パソコン科」の会場として3月末まで使用中。その後も別訓練「OA事務科」で6月末まで使用予定。

2. 施設・機器の貸与

テクノホール、応接会議室、小会議室、一般研修室、等の施設の他、プロジェクター、スクリーン、等の機器貸与を行っている。

なお、一般研修室について株式会社トップエフォートが求職者支援訓練「初めての方も安心！じっくり学べるOA事務科」の会場として2月15日から3月20日の間使用中。

3. 施設の改修

2月18日から3月4日の間でセンター2階・3階の全室・箇所及び1階男女トイレについて蛍光灯からLED照明への交換工事を実施。(1階事務室・産業人材室・テクノホールは既にLED照明に交換済み)

残る1階の各室・箇所の蛍光灯及びエントランスホールの水銀灯は令和5年度にLED照明へ交換の予定。

工事費用：金9,504,000円(税込)

※ 当期修繕費に計上

6-1. 広報事業

〔自主事業(特定資産運用益、等) ¥700,000〕

1. ホームページの運営

ホームページの運営を通じて地域企業に関連するセミナー、研修、補助金等の情報の発信を行った。

セッション数 12,371 (2022/4/1~2023/2/28)。約37.0/日

2. メーリングリストによる情報提供

国や県の補助施策情報、技術セミナー、人材研修等の情報について、メーリングリストにて地域企業へ情報提供を行った(随時)。

7-1. 交流事業

〔自主事業(特定資産運用益、等) ¥500,000〕

1. 各種委員や講師等の就任

- (1) 新居浜工業高等専門学校 次世代型プラント技術者育成特別課程(講師)

令和4年10月3日(月)~令和5年1月17日(火) [コーディネーター4名・5科目・12時間]

- (2) 愛媛県立東予高等学校 学校評議員及び学校関係者評価委員[専務理事]

令和4年11月2日(水) 東予高校公開授業参観

- (3) 愛媛大学理工学研究科(工学系)カウンスル委員[専務理事] 令和4年12月1日(木)

- (4) 一般社団法人新居浜ものづくり人材育成協会理事会[専務理事] 令和4年12月15日(木)

- (5) 新居浜工業高等専門学校愛テクフォーラム役員会・総会[専務理事] 令和4年12月5日(金)

- (6) 新居浜工業高等専門学校ベンチャービジネス概論(講師)[部長] 令和5年2月8日(水)

- (7) 愛媛県立新居浜工業高等学校 新工マイスタープロジェクト委員会[事務局長] 令和5年2月22日(水)

- (8) 四国地域イノベーション創出協議会イ(ノベーション四国)総会[専務理事] 令和5年2月28日(火)

- (9) 愛媛県立東予高等学校 学校評価委員会[専務理事] 令和5年3月2日(木)

8-1. 高校生溶接技術競技会事業

[愛媛県工業教育研究会・委託 ¥204,380]

[「四国地区高校生溶接技術競技会」実行委員会・委託 ¥2,119,820]

[「全国選抜高校生溶接技術競技会in新居浜」実行委員会・委託 ¥4,500,000]

1. 「第11回四国地区高校生溶接技術競技会」の実施報告

当該競技会実施報告書(内容・成績・決算、他)を作成、主催関係団体や協賛企業等に対して御礼を兼ねて報告。
〔71企業・団体〕

2. マスコミ対応

「第6回全国選抜高校生溶接技術競技会in新居浜」の最優秀賞受賞者等がテレビ番組で取り上げられることになり、テレビ局並びに制作会社からの情報提供要請等に対応。

- (1) 「被覆アーク溶接部門」最優秀賞(優勝)：フジテレビ、「めざましテレビ」(朝の情報番組)
- (2) 「炭酸ガスアーク溶接部門」最優秀賞(優勝)：TBSテレビ、「Nスタ」(夕方の情報番組)
- (3) 「炭酸ガスアーク溶接部門」優秀賞(準優勝)：NHK愛媛、「ひめぼん」(ローカルニュース番組)

※ 今治工業高等学校・村井珠夏さんを愛媛県大会・四国大会・全国大会と継続取材

3. 令和5年度「第12回四国地区高校生溶接技術競技会」及び「第7回全国選抜高校生溶接技術競技会in新居浜」の開催準備

- (1) 四国大会：令和5年7月26日(水)、全国大会：令和5年8月5日(土)
- (2) 今年度に引き続き従来からの“競技会場に一堂に会しての競技会”で実施を計画
- (3) 実施内容(課題)や実施方法等についても今年度同様で予定
- (4) 3月1日付けで次年度四国大会の開催案内並びに出場校・選手の推薦を四国工業教育研究会の各県代表校(松山工業高校、坂出工業高校、高知工業高校、徳島科学技術工業高校)に依頼

法人事業

[自主事業(基本財産運用益・雑収入) ¥1,000,000-]

本法人を適正かつ健全に経営・運営・管理するために、理事会を開催する他、法人の経営・運営・管理に係る諸々の業務を行った。

1. 理事会

回	開催日	議案・その他
第2回 〔定時〕	10月20日(木) 10:00~10:40	1. 令和4年度補正予算について 2. 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について (令和4年度上半期)
第2回 〔定時〕	3月20日(月) 13:30~15:00	1. 令和5年度事業計画(案)について 2. 令和5年度収支予算(案)について 3. 処務規程等規程改正の件 4. 資産運用の件 5. 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について (令和4年度下半期)

2. 事務局

(1) 東予テクノパーク給水施設協定書の改定

- ① 「東予テクノパーク給水施設」更新工事実施に伴い愛媛県及び新居浜市と協議し、平成6年に締結された当該施設に係る協定書の改定を行った。

※ 「東予テクノパーク給水施設」は当センターと愛媛県総合科学博物館に給水する施設

- ② 直近5年間の使用実績(最大使用水量/日)等を基に負担割合を当センター4.2%、愛媛県総合科学博物館95.8%と定め、今回の更新工事に係る費用負担もこの率を適用することとなった。